

「平成 26 年度 学生生活にかかるリスクの把握と対応に関するセミナー ～悪質商法の被害の現状と対策～」実施要項

1. 目的

独立行政法人国民生活センターの発表（平成 26 年 5 月）によると、株式投資のコツを教える高額 DVD の購入を先輩や友人から勧誘されるなど、人から人へ組織を広げるネットワークビジネスに対する、大学生からのトラブルの相談が全国の消費生活センターで急増している。

また昨今、学生に対する悪質な消費者被害としての「アンケート調査」と称する高額商品の売りつけや、高額な健康食品などのインターネットでの勧誘によるマルチ商法など、複雑化、多様化した悪質な商法による被害が問題となっており、一部の大学等では、こうした問題に対処するため、講義に消費者教育に関するテーマの取り入れや、地方自治体や消費生活センター等と連携して出前講座を開設するなどの対策を講じているが、まだ多くの大学等では、こうした取り組みが講じられていないところであり、学生に対するトラブルを防ぐためには、消費者問題に関する情報や知識の提供機会を拡大していくことが喫緊の課題となっている。

このため、日本学生支援機構では、こうした悪質な被害の防止等を図り、消費者教育を推進していくための教職員セミナーを開催し、講演による情報提供、先進事例等の紹介などを行なうことにより、大学等における学生支援の充実に資することとする。

2. 主催

独立行政法人 日本学生支援機構

3. 協力

文部科学省
東京都

4. 期 日

平成 27 年 1 月 27 日（火曜日） 10 時 00 分から 16 時 00 分まで（受付開始 9 時 30 分）

5. 場 所

東京国際交流館 「プラザ平成」 3 階国際交流会議場
東京都江東区青海 2-2-1

交通案内：<http://www.jasso.go.jp/tiec/map.html>

※ ゆりかもめ「船の科学館」下車 東口より徒歩 3 分

※ りんかい線「東京テレポート」下車 B 出口より徒歩 15 分

6. 参加対象

- (1) 国公立大学、短期大学、高等専門学校の理事・副学長相当職、及び学生支援に携わる教員および幹部職員（課長相当職以上）
- (2) 国公立大学、短期大学、高等専門学校の学生支援に携わる職員

7. 定 員

400 名

8. プログラム内容

9:30 受付開始

【午前の部】悪質商法の被害の現状とその対策

10:00-10:10 参加者への事務連絡

10:10-10:20 挨拶 独立行政法人 日本学生支援機構
文部科学省

10:20-11:20 講演「大学生の消費者問題と消費者教育」
横浜国立大学 教授 西村 隆男 氏（日本消費者教育学会 会長）

【午後の部】各大学等における実践事例から

12:30-13:30 講演 「消費生活センターに寄せられる悪質商法被害の相談の現状について」
東京都消費生活総合センター 東京都消費者啓発員 早野 木の美 氏
（東海大学、東京家政学院大学、関東学院大学 講師）

13:45-14:15 事例紹介 「信州大学 消費者問題研究室を設置して見えるもの
～畏に掛かる大学生をどうするか～」
信州大学 客員教授 堺 次夫 氏

14:15-14:45 事例紹介 「大学と地域の連携による消費者教育の取組」
鳥取大学 教授 藤田 安一 氏

15:00-16:00 パネルディスカッション「大学生が悪質商法の被害に遭わないために」
コーディネーター 西村 隆男 氏
パネリスト 堺 次夫 氏
藤田 安一 氏
早野 木の美 氏

16:00 閉会

9. 参加申込

- (1) 申込方法は「参加申込方法について」（別紙）に従って日本学生支援機構ホームページ（<http://www.jasso.go.jp/>）から申込受付画面にログインし、必要事項を入力・送信してお申し込みください。
- (2) 申込期間は平成 26 年 10 月 24 日（金曜日）11 時から平成 27 年 1 月 23 日（金曜日）17 時までです。
- (3) 申込完了直後、参加申込フォームに入力したメールアドレスに申込完了通知が届きます。必ず受信されていることを確認してください。申込完了通知は自動配信のため、受信設定によっては届かない場合があります。その後もメールでご連絡することがありますので、必ずご確認をお願いいたします。
もし、30 分以上経過しても受信が確認できない場合は末尾の「問い合わせ先」へご連絡いただきますようお願いいたします。
- (4) 申込後に参加をキャンセルする場合や参加者を変更する場合はお手数ですが、末尾「問い合わせ先」へご連絡をお願いいたします。

10. 参加者の決定

9. 参加申込(3)のとおり、申込完了直後にメールにて申込完了した旨を通知し、それをもって参加決定といたします。

なお、当該メールには、諸所の連絡事項を記載していますので、内容を必ずご確認くださいませよう、お願いいたします。

11. 参加にあたって必要な配慮等、その他の留意事項

- (1) 情報保障(パソコン要約筆記・手話通訳、配付資料・スライドの電子テキストデータ)や座席の配慮および誘導等を希望される方は、具体的な内容を申込フォーム「配慮のご要望」にご入力ください。
- (2) 参加申込時にご入力いただいた個人情報は本セミナーの受付名簿作成など運営にあたって必要な範囲で使用いたします。また、今後、日本学生支援機構で主催するセミナー等のご案内をお送りすることがありますが、これら以外の目的には使用いたしません。
- (3) 本セミナーでは、参加者による撮影、録音、録画をお断りいたします。
なお、セミナー当日はスタッフが会場内の写真撮影および録音を行ないませんが、撮影した写真および録音内容はWebサイトの催事報告の資料として使用し、その他の目的には利用いたしません。また、利用にあたっては参加者個人が特定できないように配慮いたします。
- (4) 本セミナーの参加費は無料です。参加にあたって必要な旅費、宿泊費は大学等でご負担願います。また、宿泊等の手続きは参加者各自で手配をお願いいたします。
- (5) 天災その他、やむを得ない事由によりセミナーを延期または中止する場合があります。
延期、中止のご連絡は参加申込フォームに入力したメールアドレスへ事前にご連絡いたします。

(問い合わせ先)

独立行政法人 日本学生支援機構 学生生活部 喫緊課題セミナー担当:井上・大口・久保田
〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1

電話 03-5520-6173 FAX 03-5520-6051

E-Mail tokubetsushien@jasso.go.jp